

カヌーの町
川根本町として

● 全国から集う、

次代を担うカヌーイストたちの熱き戦い

8月25日から接叡湖を舞台に繰り広げ

られてきた「日本カヌージュニア選手権大会」は、28日、各種目200mの決勝レースが行われ、4日間の熱い戦いに幕を閉じた。

大会期間中、開催されたレースは全228レース。全国から集結した若いカヌーイストたちは、連日激戦を演じた。

女子カヤック、ゴールを目指す真剣なまなざし。男子カナディアン、派手な水しぶきを上げる豪快なパドルさばき。湖岸から声を張り上げ、応援し続けるチームメイトたち。ゴール後お互いの健闘を称え合う笑顔の選手たち。くやしさをにじませ会場を後にする選手の背中。勝利に感動し、涙を隠すことができない生徒と先生の姿。



艇を運ぶ選手



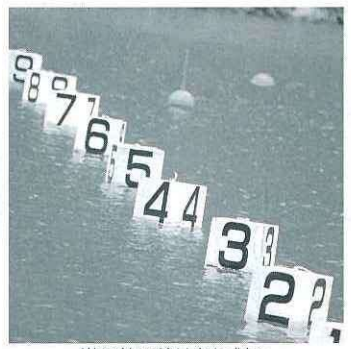
レース前の引き締まる顔



レース後の和らいだ笑顔



全国からの参加者に歓迎のことばを
開会式にて 杉山町長



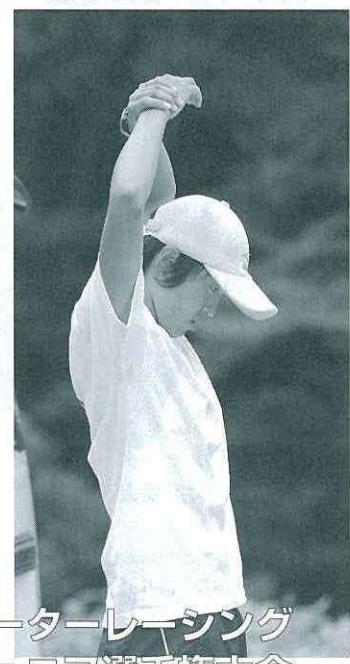
嵐の前の静けさに似て



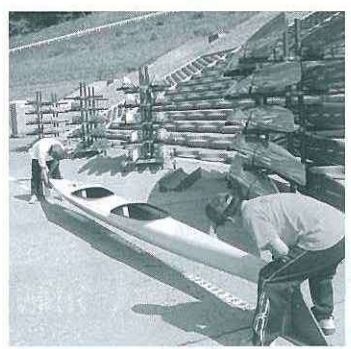
受付 最初の緊張のひとつき



女子カヤック1人乗り 必死な表情



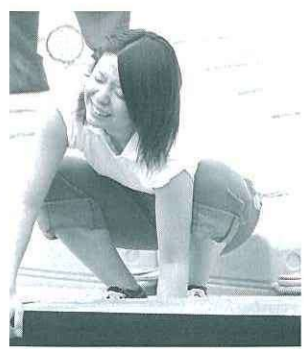
念入りにウォーミング・アップ



レース前 厳正な艇検査



大会前の人念な艇の整備



重い艇を何度も運んでくれた川根
高校の生徒さんたち



男子カナディアン4人乗りレースの迫力



「せ〜のっ!!!」

日本カヌーフラットウォーターレーシング
ジュニア選手権大会